

町の無料開講講座を紹介する連載コーナーです。今号は「絵手紙教室」と「三味線教室」を紹介します。

File.10



世界に誇る和楽器の教え
三味線教室



場所 中央公民館 生徒数 13名 (令和元年度) 開講日 第2・4火曜日 時間 19:00-21:00



1 講師と講座生の皆さんで。2 練習風景。3 生涯学習フェスティバルでの発表風景。10月の民謡大会や、日本武道館で行われる世界一の人数で三味線を弾くギネス記録挑戦の舞台にも去年に引き続き参加予定。



参加者の声



●並木 久江さん
頭の活性化のため指を動かしたいと考え、教室開設当初より参加しています。1曲を弾けるようになった時が快感です。初心者でもやりたい気持ちがあれば誰でも参加できるのでぜひ参加してほしいです。



●赤荻 美代子さん
三味線の経験はありませんでしたが、慣れると面白く、認知症予防に続けています。先生が楽しく和気あいあいとした教室です。新しい方にも参加してもらい、三味線の楽しみを知ってほしいです。



●大島 みい子さん
教室に参加して3年目です。先生の人柄や指導が素晴らしいです。頭と体で覚えて練習した結果、弾けるようになった時に達成感があります。人生を楽しくするために休まず参加したいです。

日本独特の「間」と「音」を
楽しみ奏でる幸せを



三味線教室
講師 片倉 京子(ゆきこ)先生

3歳より家族の影響で舞踊をはじめ4歳で三味線を始めました。70年間にわたり、全国各地をはじめ海外37カ国で三味線を通して得た楽しみや喜び、知識を皆さんにも伝えたいと考え、4年前に開講しました。三味線は、リズムの中に日本独特の「間」を楽しむことができます。そして、音楽を自分で作り、奏でる醍醐味があります。思い通りに曲が完成し、音を奏でることができたときの幸せはひとしおです。参加者は半数以上が初めての方ですが、皆さん頑張り屋で教室に通ってきてくれます。民謡や弾いてみたいと思うような曲を選択して練習し、初めての方には、三味線の貸し出しも行っています。日本の伝統芸能である三味線を通して、充実した毎日を送ってみませんか。

問合せ 中央公民館 ☎公民館 81-1340

File.09



伝えたい思いを絵と筆にしたためて
絵手紙教室



場所 中央公民館 生徒数 30名 (令和元年度) 開講日 第1・3木曜日 時間 13:30-15:30



1 大勢の受講生と共に。絵手紙作品は、中央公民館の1階に毎月掲示しています。2 先生のアドバイスを受けながら絵手紙に取りかかります。3 生涯学習フェスティバルでの展示風景。



参加者の声



●阿部 淑子さん
自分が好きな題材で自由に描くことができ、毎回毎日が勉強の気持ちです。絵手紙はプレゼントにも喜ばれ、仲間との交流も楽しいです。開講当初より始め、長く続いた理由は、先生の適切な指導と楽しさのおかげです。



●浅沼 明さん
興味はあるものの、以前は絵を描くことはあまりありませんでしたが、今では絵を描きながら仲間と雑談するのが楽しみで、とても大切な場所になっています。講座内完結のため、好きなときにやれる自由さもいいです。



●松岡 美智子さん
「絵手紙は心で書く」気持ちで、肩ひじ張らずに絵を描けることが続けられるポイントです。皆さんの個性豊かな絵手紙を見るのも良い刺激です。健康長寿に向けてこれからも教室に通い続けていきたいです。

文章や絵が苦手でもいい
味わいの絵手紙づくり



絵手紙教室
講師 染谷 春江先生

絵手紙とは「絵」に「言葉」を添えた手紙のことです。開講7年、教室では、テーマを設けることもありませんが、基本的に自分で描きたいと思ったものを自由な発想で描いてもらっています。筆をとって手紙を描く機会が少ない時代に、手描きのもは何よりの贈り物だと思えます。講座生の皆さんには、年賀状・クリスマスカード・バースデーカードといった季節のお便りは、なるべく手描きで描くように伝えていきます。それぞれの作品に一人一人の個性があり、お互いの作品を見るのも楽しいです。絵手紙を通して、交流の場を持つことが何よりです。絵が得意不得意にかかわらず、ぜひ一緒に、個性輝く楽しい絵手紙を描きながら、交流を深めませんか。

問合せ 中央公民館 ☎公民館 81-1340